



## レーザーとベンチャー企業

前田 三男\*

### Lasers and Venture Businesses

Mitsuo MAEDA\*

この3月まで3年間、九州大学先端科学技術共同研究センター長というのを併任でやらされた。この種のセンターは、外部からは大学の産学連携の窓口と見られるので、センター長は地元の産官学の委員会や講演会に「学」の代表として引っ張り出され、柄にもなく意見を言わされることが多い。私自身個人的には、これまでも民間との共同研究には比較的熱心な方だったと思うが、そんな風に外部の方々と接触して、この数年世の中の産学連携への期待感が予想以上に高まっていることを肌身に感じた。好況時、企業の大学に対する期待は、本音を言えば「いい学生がほしい」ということにつきていた。それに対して「大学が社会の役に立っていることを示すために、その知的資産を積極的に社会に還元すべきである」という思想が、大学の「理念」の一つとして取り上げられるようになったのは、大学の長い歴史の中でも画期的な出来事かもしれない。その背景には、特にアメリカで、大学をスピニングアウトして立ち上がったベンチャー企業が、経済界を活性化させる牽引力になっているという事実がある。

日本のレーザー産業は、欧米に比べると大企業に大きく依存しているのが特徴である。そのことはたとえば、インターオプトとCLEOの展示会を比較してみると分かる。日本の展示会の大きなブースが大企業に独占されているのに対して、欧米の場合は、大部分ベンチャー企業が、あるいはそれから発展した会社で占められている。最近APLS2000に参加して、上海でその種の展示会を見る機会があったが、中国にもレーザー関連のベンチャー企業がたくさん育っているのに驚いた。巨大化した光エレクトロニクス関連の産業は別格として、私がやっているようなプロセス用や計測用のレーザーは、もともとマーケットが小さいので、日本の大企業では不況になるとまず最初にリストラの対象となる。元来こういう領域は、小回りがきく先端的なベンチャー企業がやるべきもので、大企業向けではないのである。

そういうわけで、日本のレーザー産業を活性化するには高度の技術を持ったベンチャー企業の育成が重要であろうと思われる。が、「はたして日本でベンチャー企業が育つのか？」というのは誰もが抱く疑問であろう。アメリカの有名大学では、優秀な学生は大学院在学中にベンチャー企業を作ってしまうという話はよく聞く。それに対して、私の研究室の学生は不況になって、ますます大企業指向が強くなっている。いろいろな面から見て「君ひとつ、レーザーでベンチャー会社でも作ってみたら」などと勧められるような状態にはない。エキシマレーザーで有名なラムダ社は20数年前、色素レーザーと窒素レーザーから出発したベンチャー企業であった。そのころ私は、創立者であるバスティンク氏と同じような研究をしていた。その後も研究の上では、私も彼と同じような経路をたどってエキシマレーザーにたどり着いたので、冗談に「私もあのころ会社を作っていたら、今頃は大金持ちになっていたかも」などと言うことがある。もちろん私にはバスティンク氏の才覚はないので、それはあり得ない冗談なのだが、重要なのは、日本の大学にはこれまでそういう発想が生まれる余地が全くなかったことである。

「ベンチャービジネスは、日本の風土になじまない」という説もあるが、最近では、私は必ずしもそうは思っていない。これだけグローバル化しつつある経済界の中で、日本だけが例外というのはあり得ない。学生諸君もまだ自分でやり始める勇気はないようだが、大学院で開くベンチャービジネスの講義は人気があり、関心は高いようだ。若い人の場合、いくつかの成功例が生まれてくると、雪崩をうってそういう風潮が生まれる可能性は十分ある。そのために今やるべきことは、社会の側にそれを受け入れる仕組みを作ることであろう。最近九州大学でも、大学の特許を管理するTLO(技術移転機関)が全学教官の出資を得てやっとできあがった。共同研究センター長時代にこのTLOの立ち上げに苦労したので、やれやれと言った気持ちだが、正直言って今次々に各地の大学に生まれているTLOの仕組みはアメリカの大学の物まねであって、極めて脆弱な基盤の上に誕生しているのは事実である。しかし、こういったものを産学連携の核として、日本の風土にあうように修正しながら各大学が育ててゆくことは重要なのではないか。それは大学の独立行政法人化を背景に、大学人の意識を改革する先兵ともなり得ると思われる。

\* 九州大学大学院 システム情報科学研究院電子デバイス工学部門 (〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1)

\* Department of Electronics, Graduate School of Information Science and Electrical Engineering, Kyushu University, 6-10-1 Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka 812-8581